

令和6年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		高等部		学 年	3年	
教科等名		国語		グループ名	2グループ	
ねらい		・生活に身近な語彙や知識を増やし、国語に親しむ。 ・自分の気持ちや考えを言葉や文章に表し、社会生活における人との関わりに必要なコミュニケーション力を養う。 ・言葉がもつ良さに気づくとともに、相手を見て話したり聞いたりする態度を身に付ける。				
担当教員		○萩野 美咲 安藤 恵				
年間授業時数		66				
使用教科書		くらしに役立つ 国語 東洋館出版社				
月	単元(題材)名	指導時数	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
通 年	・日付の確認 ・平仮名、片仮名、漢字 ・身近な漢字	通年	○	・月日、曜日、天気の確認 ・平仮名、片仮名、漢字の読み書き	・漢数字を用いて、ホワイトボードに記入したり、マッチングで文字を選択したりすることができる。 ・個々の課題を意識して学習に取り組むことができる。	・個々によって、提示の仕方を変える。 ・日常生活でよく使う語彙や漢字を使用する。
	・仲間集め、仲間はずれ ・文章を読もう ・推薦図書紹介(私たちのおすすめ本) ・手紙を書こう			・物の名称や物の用途の理解 ・音読 ・図書室利用 ・礼状のルール	・テーマに合った写真・イラストや、説明に合う物を理解し、答えることができる。 ・声に出して文章を読む経験を増やす。 ・図書室の利用の仕方がわかる。 ・礼状の書き方を知り、手紙を書くことができる。	・写真やイラストを使用し、言葉の理解の補助とする。 ・興味関心がもてるように、親しみやすい物語を選ぶ。 ・イラストを使用して視覚的に理解を促す。
4 5 6 7		24	○			
9 10 11 12	・作文(夏休みの思い出) ・学習発表会関連学習 ・手紙を書こう	26	○	・夏休みの出来事について、文章を書く ・原稿を読んだり、セリフを覚えたりする ・年賀上の作成	・夏の思い出を文章に書くことができる。 ・相手に伝わるように意識して、発表することができる。 ・セリフや様子を表す言葉などを、より効果的に伝わるよう工夫して、発表することができる。 ・年賀状の書き方を知り、はがきを書くことができる。 ・伝えたいことを文章で表現できる。	・タブレット端末で写真やイラストを提示し、文章の精選を促す。 ・分かりやすい内容や覚えやすいセリフを取り上げる。 ・ワークシートを使用して書き方を整理しやすくしたり、イラストを使用したりして視覚支援で促す。
1 2 3	・俳句を作ろう ・百人一首を楽しもう ・文集・思い出作り	20	○	・俳句や川柳の創作 ・札のマッチング ・坊主めくり ・学年のまとめや卒業文集作り	・自分で考えた俳句を、毛筆で表現できる。 ・札のイラストの違いや、昔遊びに興味関心をもって活動を楽しむことができる。 ・高等部生活での思い出を振り返り、文章を作って書くことができる。	・手本の選択肢を提示する。 ・写真やイラストを使用し、視覚的に理解を促す。 ・まとめる内容について、ワークシートなどを使い、精選して進められるようにする。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和6年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		高等部		学 年	第3学年	
教科等名		国語		グループ名	3グループ	
ねらい		・日常生活や社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。 ・人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができる。 ・いろいろな図書に親しみ、言葉がもつよさに気付く。				
担当教員		○甲斐 琢也 臼井 雅 片田 啓				
年間授業時数		66				
使用教科書		くらしに役立つ国語 東洋館出版				
月	単元(題材)名	指導時数	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
通 年	・挨拶、返事 ・個別課題	通年	○	・語先後礼 ・漢字の書き取り	・語先後礼で挨拶ができる。 ・正しい書き順を知り、枠の中に形を整えて書く。	・タブレット端末を使って書き順や読み、熟語なども調べられるようにする。
4 5 6 7	・オリエンテーション ・自己紹介、他己紹介 ・いろいろな文章を読もう ・辞書の活用 ・表現力を高めよう	20	○ ○ ○	・授業の流れ、ルール ・自己紹介、他己紹介 ・音読 ・辞書の使い方 ・時系列や因果関係に沿った文の書き方 ・作文の書き方	・授業での約束やルールを知り、守ろうとする。 ・話のおおまかな内容が分かる。 ・聞く人、読む人に分かりやすく伝えようとする意識をもって活動する。 ・辞書の使い方や新出語に興味を持ち、すすんで学習に取り組むことができる。 ・出来事の時系列に沿って作文を書くことができる。	・授業の流れや約束を分かりやすく伝えられるように、パワーポイントを使用する。 ・読みやすい簡単な文章から始める。 ・ワークシートやタブレット端末を使いながら学習を進める。
9 10 11 12	・ことわざ ・文章読解 ・学習発表会関連学習 ・手紙の書き方	26	○ ○ ○	・様々なことわざ ・簡単な文章の内容理解 ・原稿読み、台詞覚え ・年賀状やお礼状の書き方	・ことわざを使うことで、より表現が豊かになる事を知り、活用することができる。 ・話のおおまかな流れが分かる。 ・登場人物の相関関係を理解する。 ・より効果的に伝わるよう工夫して、発表することができる。 ・お礼状や年賀状を出すことの意味を知り、お世話になった先生に、文を考えて年賀状を作る。	・ワークシートやタブレット端末を使いながら学習を進める。 ・分かりやすい文章から、読解問題を考えられるように進めていく。 ・具体的な表示を使って、分かりやすく進めていく。
1 2 3	・書道 ・文章読解 ・発表・スピーチ	20	○	・書初め、季語 ・簡単な文章の内容理解 ・高等部のまとめ ・卒業文集	・道具を正しく使い、丁寧に字を書くことができる。 ・話のおおまかな流れが分かる。 ・登場人物の相関関係を理解する。 ・自分の高等部生活での思い出を振り返り、分かりやすくまとめる。	・分かりやすい文章から、読解問題を考えられるように進めていく。 ・ワークシートなどを使って、まとめやすくして進める。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和6年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		高等部			学 年	3年	
教科等名		国語			グループ名	4グループ	
ねらい		・漢字の読み書きを継続的に行い、適切に読み書きができるようにする。 ・社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の意見や気持ちを、言葉や文章に表す。 ・日常生活で使うことができる語彙増やし、表現力を豊かにし、思いや考えを伝え合おうとする。					
担当教員		○正司 一貴					
年間授業時数		66					
使用教科書		くらしに役立つ国語 東洋館出版					
月	単元(題材)名	指導時数	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)		指導の工夫
通 年	・漢字の読み書き ・語句、ことわざ、熟語	通年		・漢字の書き取り、読み取り ・ことわざや熟語のワークシートの取り組み	・書ける漢字、読める漢字を増やす。 ・字のバランスを意識して書く。 ・ことわざや熟語に親しむ。		・事前に練習した漢字の書き取りをする。 ・達成状況を考慮しながら少しずつ難易度を上げていく。
4 7	・オリエンテーション ・自己紹介 ・あいさつや会話力を高める。 ・作文① ・はがきや手紙の書き方①	20	○ ○	・授業のルール ・自己紹介文 ・正しい敬語の使い方 ・体育授業参観の作文 ・暑中見舞いの作成	・授業のルールと一年間の見通しをもつ。 ・声大きさや速度を意識しながら発表することができる。 ・相手や場面に応じて正しい敬語を使って会話を行うことができる。 ・自分の気持ちを表現することができる。 ・目的に応じた、正しい文章の書き方を知る。		・単語や言葉の意味をタブレット端末で調べる。 ・授業のルールを明らかにし主体的な取り組みができるようにする。 ・発言や発表を肯定的に受け止め、達成感を味わい、自信に繋げる。
9 12	・作文・発表 ・文章の読み取り ・学習発表会関連学習 ・作文② ・はがきや手紙の書き方②	26	○ ○	・夏休みの思い出の発表 ・短文を読み、設問に解答 ・学習発表会に関連する文章を書き、発表 ・学習発表会の作文を書き、発表 ・年賀状、寒中見舞いの作成	・自分が体験した事柄や、自分の気持ちを表現できる。 ・要点をメモしたり、まとめたりして文章にできる。 ・相手に伝わるように発言する、丁寧に字を書くことを意識することができる。 ・事実と自分の気持ちを伝えられる。 ・目的や状況に応じた書き方ができる。		・発表する様子を、タブレット端末で撮影し、振り返りをする。 ・互いに聞き取った内容を共有し、要点を学び合えるようにする。
1 3	・書初め ・文章読解(物語) ・話し合い活動 ・卒業文集関連	20	○	・毛筆の使用 ・短文から内容の読解 ・ディスカッション ・高等部3年間を振り返って、文集を作成	・書道用具の正しい使用方法を知る。 ・正しい書き順で書く。 ・物語の内容を読み取る。 ・相手の意見を聞き入れながら、ディスカッションを行うことができる。 ・自分の気持ちを考え、まとめることができる。		・場面設定を行い、適切な言葉遣いや敬語を学習する。 ・個々の習熟度や実態に応じたワークシートを準備する。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。